煙突の火災にご注意ください！



別荘地内では、
煙突を使用する建物での火災が
発生することがあります。
大切な建物・財産・自然を守るため、
今一度、火の取り扱いと点検を
お願いします。

火災を防ぐために、次のことを必ず守りましょう



煙突の定期的な清掃・点検

ススやタールの堆積は火災の原因になります。年に1回以上、専門業者による清掃・点検を行いましょう。



周囲の可燃物を整理

薪・木材・段ボールなどの燃えやすいものは、ストーブや煙突の周囲から十分に離して保管しましょう。



使用前・使用後の確認

煙突・ストーブ・炉内の状態を確認し、異常な熱・におい・煙がないかチェックしましょう。



薪ストーブの周辺に注意

可燃物の置き方や建物との距離を再確認し、燃えやすいものを置かないようにしましょう。



取り灰の処理を適切に

燃え尽きた後の灰にも、わずかに火種が残っていることがあります。必ず専用の容器に入れ、ふたをして、可燃物から離れた場所に保管・廃棄しましょう。



電気まわりの確認

照明や電気機器の配線が傷んでいないか、延長コードの使用状況も含めて確認しましょう。

火災は「ちょっとした不注意」から起こります。

皆さま一人ひとりの注意が、別荘地の安全を守ります。



— みんなで守ろう 別荘地の安全 —